

第 7 章 RADIUS 情報の設定

7.1 RADIUS 情報

7.1.1 radius service

[機能]

RADIUS サービスの設定

[入力形式]

radius service <service>[,<service>]

[パラメタ]

<service>

- auth
RADIUS による認証を使用します。
- account
RADIUS によるアカウント (課金) を使用します。
- off
RADIUS サービスをすべて使用しません。

[説明]

使用する RADIUS サービスを設定します。

RADIUS 認証と RADIUS アカウントは独立して設定でき、動作させることができます。

<service>に"auth"を指定した場合、RADIUS 認証サーバと認証用 RADIUS シークレットを別途設定する必要があります。

<service>に"account"を指定した場合、RADIUS アカウントサーバとアカウント用 RADIUS シークレットを別途設定する必要があります。

[未設定時]

RADIUS サービスをすべて使用しないものとみなされます。

radius service off

7.1.2 radius auth server

[機能]

RADIUS 認証サーバの設定

[入力形式]

radius auth server <address>

[パラメタ]

<address>

- RADIUS 認証サーバアドレス
RADIUS 認証を行うサーバの IP アドレスを指定します。
0.0.0.0 を指定した場合は、RADIUS 認証サーバアドレスを削除します。

[説明]

RADIUS 認証サーバの IP アドレスを設定します。複数サーバを指定することはできません。

[未設定時]

RADIUS 認証サーバアドレスを設定しないものとみなされます。

7.1.3 radius auth secret

[機能]

認証用 RADIUS シークレットの設定

[入力形式]

設定:

radius auth secret <secret> [encrypted]

設定の削除:

radius auth secret

[パラメタ]

<secret>

- RADIUS シークレット
本装置と RADIUS 認証サーバとの間で取り決めたシークレット文字列を、0x21,0x23～0x7e の 64 文字以内の ASCII 文字で指定します。
- 暗号化された RADIUS シークレット
show コマンドで表示される暗号化された RADIUS シークレットを encrypted と共に指定します。
show コマンドで表示される文字列をそのまま正確に指定します。

encrypted

- 暗号化 RADIUS シークレット指定
<secret>に暗号化された RADIUS シークレットを指定する場合に指定します。

[説明]

RADIUS 認証サーバと共有する RADIUS シークレット文字列を設定します。

show コマンドでは、暗号化された RADIUS シークレットが encrypted と共に表示されます。

show radius auth secret を実行すると、暗号化していない RADIUS シークレットが表示されます。

[未設定時]

認証用 RADIUS シークレットを設定しないものとみなされます。

7.1.4 radius account server

[機能]

RADIUS アカウントサーバの設定

[入力形式]

radius account server <address>

[パラメタ]

<address>

- RADIUS アカウントサーバアドレス

RADIUS アカウントを行うサーバの IP アドレスを指定します。

RADIUS 認証サーバと同じ RADIUS サーバの場合は、RADIUS 認証サーバと同じアドレスを指定します。

0.0.0.0 を指定した場合は、RADIUS アカウントサーバアドレスを削除します。

[説明]

RADIUS アカウントサーバの IP アドレスを設定します。複数サーバを指定することはできません。

[未設定時]

RADIUS アカウントサーバの IP アドレスを設定しないものとみなされます。

7.1.5 radius account secret

[機能]

アカウント用 RADIUS シークレットの設定

[入力形式]

設定:

radius account secret <secret> [encrypted]

設定の削除:

radius account secret

[パラメタ]

<secret>

- RADIUS シークレット
本装置と RADIUS アカウントサーバとの間で取り決めたシークレット文字列を、0x21, 0x23～0x7e の 64 文字以内の ASCII 文字で指定します。
- 暗号化された RADIUS シークレット
show コマンドで表示される暗号化された RADIUS シークレットを encrypted と共に指定します。
show コマンドで表示される文字列をそのまま正確に指定します。

encrypted

- 暗号化 RADIUS シークレット指定
<secret>に暗号化された RADIUS シークレットを指定する場合に指定します。

[説明]

RADIUS アカウントサーバと共有する RADIUS シークレット文字列を設定します。

show コマンドでは、暗号化された RADIUS シークレットが encrypted と共に表示されます。

show radius account secret を実行すると、暗号化していない RADIUS シークレットが表示されます。

[未設定時]

アカウント用 RADIUS シークレットは設定しないものとみなされます。

